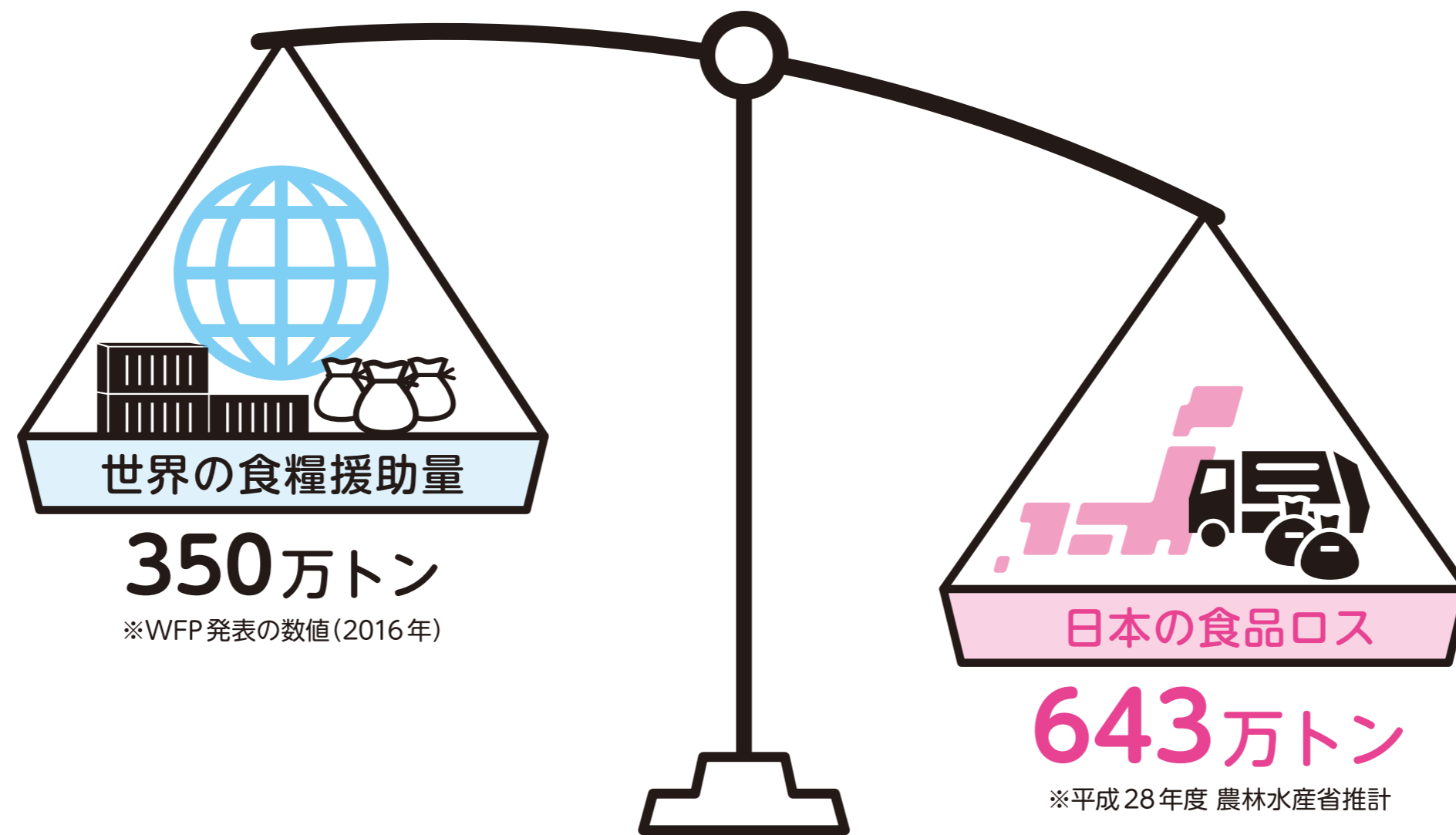
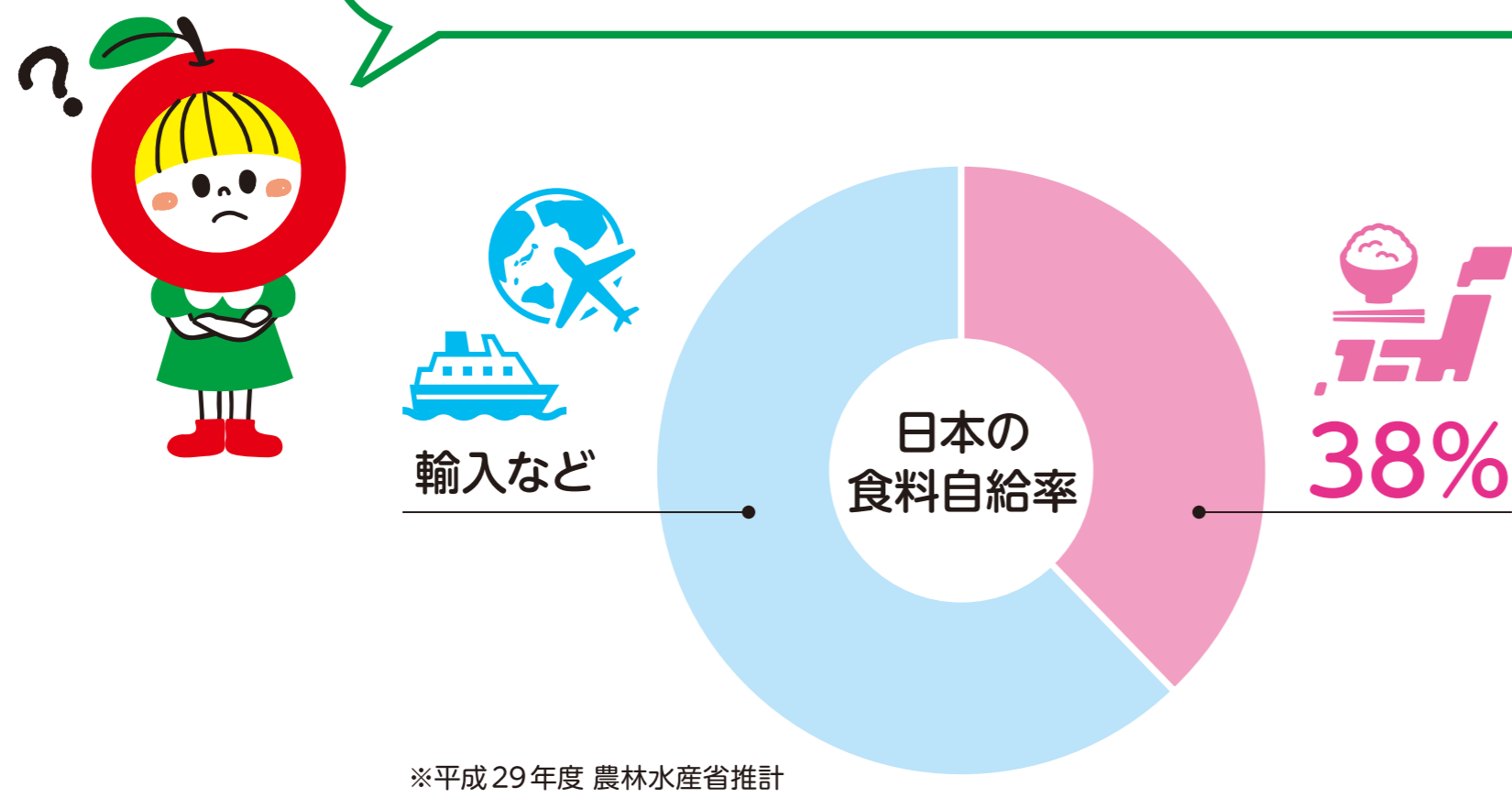


# 食品ロスとは？



食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本における年間の食品ロスは約643万トンで、世界の食糧援助量よりも多く廃棄されています。

## なぜ、食品ロス削減が必要なの？



私たちは多くの食べ物を輸入しながら、大量に捨てているのです。食料は、多くの限りある資源が投入されて生産されています。また、水分の多い食品廃棄物は、運搬や焼却で余分なCO<sub>2</sub>を排出し、環境負荷も大きく、地球温暖化につながります。世界の人口全体での食料の確保が課題となっている中、日本でも食べ物の無駄を見直し、食品ロスを減らすことが必要です。

## とやま食ロスゼロ作戦

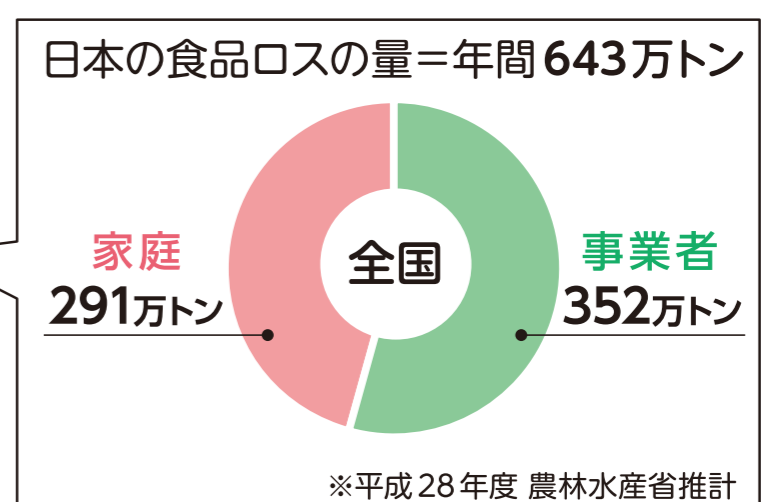
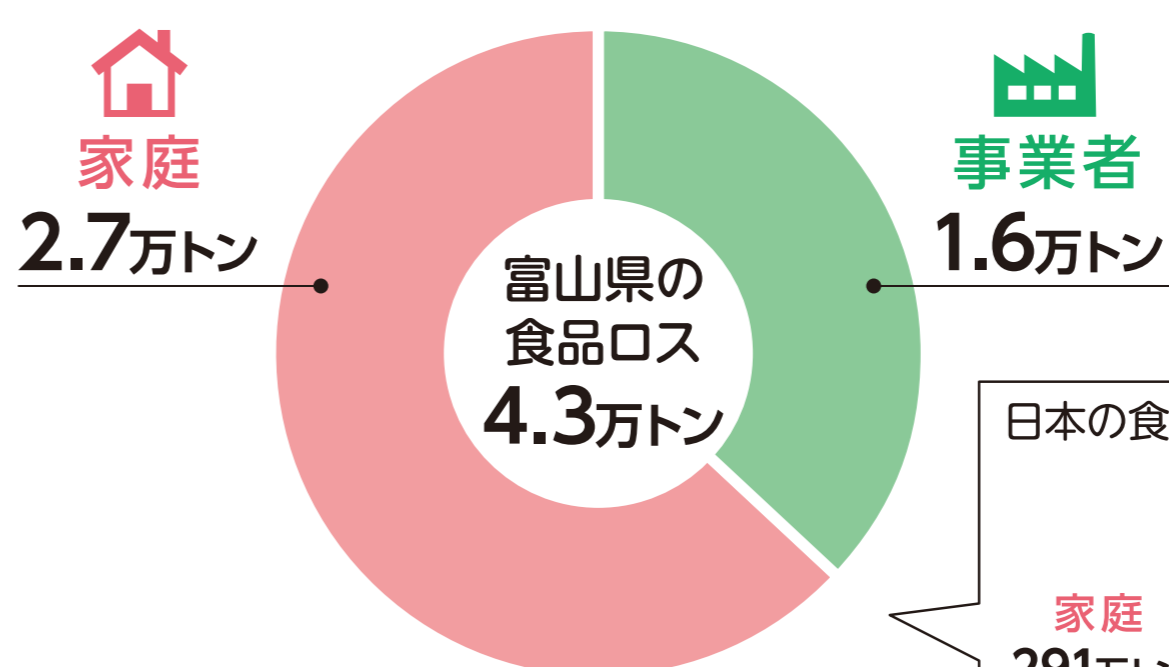
とやま食ロスゼロ作戦とは、消費者と事業者が力を合わせて、食品ロスをかしく減らそうという取り組みです。

### とやま食ロスゼロ作戦



## 富山県の食品ロスの発生状況は？

富山県の食品廃棄物等の量=年間17万トン  
そのうち食品ロスの量



食品ロス削減は、一人ひとりが考えて取り組む課題です。富山県では、県民会議を核として、関係団体、行政が一丸となって、具体的で実効性のある削減対策に取り組んでいます。